

【問題 1】

次の漢文史料を現代日本語に訳しなさい。なお割註の部分は本文中に「」で示すこと。

張保臯羅紀作引福鄭年年或作連皆新羅人但不知鄉
邑父祖皆善鬪戰年復能沒海成行五十里不
啗角其勇壯保臯差不及也年以兄呼保臯保
臯以齒年以藝常齟齬不相下二人如唐為正
寧軍小將騎而用槍無能敵者後保臯還國謁
大王曰遍中國以吾人為奴婢願得鎮清海使
賊不得掠人西去清海新羅海路之要今謂之
莞島大王與保臯萬人此後海上無鬪鄉人者
保臯既貴年去職饑寒在泗之漣水縣一日言
於戎將馮元規曰我欲東歸乞食於張保臯元
規曰若與保臯所負如何奈何去取死其手年
曰饑寒死不如兵死快死故鄉耶遂去謁保
臯飲之極歡飲未卒間王弒國亂無主保臯分
兵五千人與年持年手泣曰非予不能平禍難
年入國誅叛者立王王召保臯為相以年代守

清海此與新羅傳記異此
杜牧立傳故兩存之

(出典：『三国史記』卷四四・張保臯伝)

【問題2】

世界史上、ある民族集団（エスニック・グループ）が様々な理由により居住地から離散を余儀なくされる現象がしばしばみられ、それらは歴史学の重要な論題の一つとなっている。このことをふまえ、朝鮮史に関してこの問題を探究することの意義について、具体的な事例をあげながら論じなさい。

【問題3】

次の項目①～⑩より三つを選択して解説しなさい。なお選択した項目番号を明記すること。

- ① 『朝鮮策略』
- ② 忠宣王
- ③ 壬午軍乱
- ④ 『高麗史節要』
- ⑤ 金仁問
- ⑥ 均役法
- ⑦ 慧超
- ⑧ 『備辺司謄録』
- ⑨ 呂運亨
- ⑩ 趙光祖

【問題4】

次の朝鮮語文を現代日本語に訳しなさい。

著作権の関係により出題文を削除した。
下記出典の 269～270 頁より 2 3 行分を出題。

出典：朴平植 『朝鮮前期 交換經濟와 商人 研究』 (지식산업사, 2009 年)